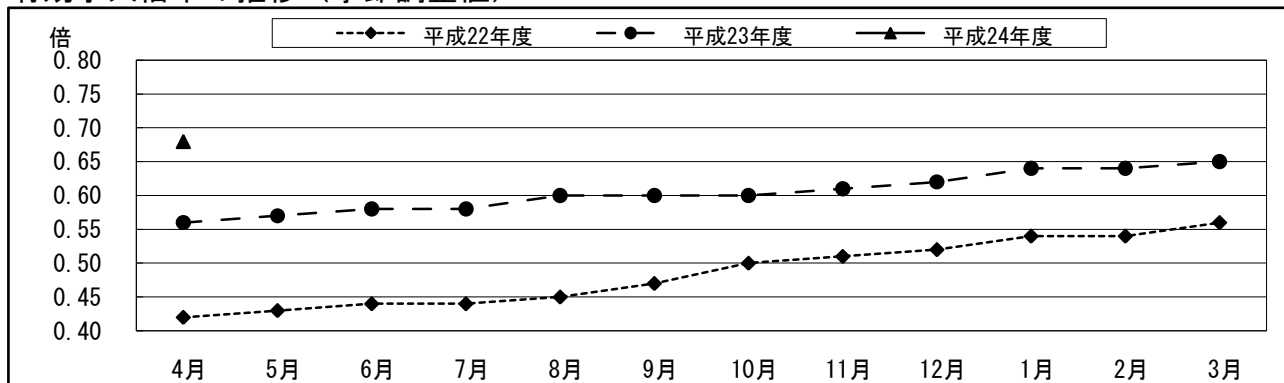


## 有効求人倍率の推移（季節調整値）



## 職業紹介主要指標

項 目		24年 4月	24年 3月	前月比 (差)	23年 4月	前年同月比 (差)	
全数 (パートを含む)	1. 新規求職申込件数	9,180	7,573	21.2	9,701	▲ 5.4	
	2. 月間有効求職者数	29,577	27,717	6.7	31,190	▲ 5.2	
	3. 新規求人数	7,391	7,685	▲ 3.8	6,173	19.7	
	4. 月間有効求人数	19,007	19,481	▲ 2.4	16,672	14.0	
	5. 紹介件数	13,199	14,431	▲ 8.5	13,086	0.9	
	6. 就職件数	3,101	3,155	▲ 1.7	3,338	▲ 7.1	
	7. 充足数	2,988	3,065	▲ 2.5	3,193	▲ 6.4	
	比率	8. 有効求人倍率(倍)	季調値 0.68	0.65	0.03	0.56	0.12
			原数値 0.64	0.70	▲ 0.06	0.53	0.11
		9. 就職率 $\frac{6}{1}$ (%)	33.8	41.7	▲ 7.9	34.4	▲ 0.6
	10. 充足率 $\frac{7}{3}$ (%)	40.4	39.9	0.5	51.7	▲ 11.3	
中高年 (パートを含む)	11. 新規求職申込件数	3,796	2,659	42.8	3,936	▲ 3.6	
	12. 月間有効求職者数	12,227	10,906	12.1	12,923	▲ 5.4	
	13. 紹介件数	4,699	5,069	▲ 7.3	4,652	1.0	
	14. 就職件数	1,068	974	9.7	1,033	3.4	
	15. 就職率 $\frac{14}{11}$ (%)	28.1	36.6	▲ 8.5	26.2	1.9	
雇用保険	16. 適用事業所数	19,857	19,844	0.1	19,604	1.3	
	17. 被保険者数	272,424	273,436	▲ 0.4	269,095	1.2	
	18. 離職票提出件数	4,048	1,127	259.2	3,885	4.2	
	19. 受給資格決定件数	3,515	1,577	122.9	3,465	1.4	
	20. 受給者実人員(所定内)	6,050	5,745	5.3	6,349	▲ 4.7	
	21. 総支給金額(千円)	611,097	722,683	▲ 15.4	665,457	▲ 8.2	

## 4月の雇用の動き

本県の労働市場は、有効求人倍率（季節調整値）が、前月を0.03ポイント上回り0.68倍で、前年同月差では、0.12ポイント上昇し26か月連続の上昇となった。

新規求職者数（原数値）は、前年同月比で8か月連続減少し、有効求職者数（原数値）も、13か月連続で減少している。事業主都合離職者や在職者からの求職者も減少しており、無業者からの求職者も昨年11月に減少に転じ引き続き減少（6か月連続）している。

また、常用求職者を職業別にみると、前年同月比で「専門的・技術的職業」が5.9%（88人）減、「事務的職業」が2.0%（44人）減、「販売の職業」が16.4%（166人）減、「サービスの職業」が5.3%（58人）増、「農林漁業」が1.3%（2人）増、「生産工程の職業」が8.7%（64人）減、「輸送・機械運転の職業」が23.1%（96人）減、「運搬・清掃の職業」が28.7%（282人）減となった。

一方、新規求人数は、前年同月比で一般 11.1%（463人）増、パート 37.9%（755人）増、全体で 19.7%（1,218人）増となった。

産業別にみると、前年同月比で宿泊業、飲食サービス業が356人（84.6%）増、医療、福祉が319人（19.1%）増、サービス業が271人（45.0%）増（18産業中12産業で増）等となっており、全体で1,218人（19.7%）の増加となった。規模別にみると29人以下規模事業所が821人（22.1%）増となっており中小規模事業所からの求人意欲が窺える。

職業紹介状況は、紹介件数が0.9%増の13,199件となり、就職件数は7.1%減の3,101件となった。

今後の雇用情勢については緩やかな改善傾向にあるが、円高の長期化、原油価格の高騰、電力不足等景気下揺れリスクがあり本県経済の動き、求人・求職の動向を注視する必要がある。